NEWS RELEASE

２０２１年１１月２２日
感性ＡＩ株式会社
国立大学法人電気通信大学

「感性ＡＩアナリティクス」「感性ＡＩブレスト」が総務省後援『ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021』にて AI 部門ニュービジネスモデル賞を受賞

京王グループの感性ＡＩ株式会社（本社：東京都調布市、取締役社長：蛇川 勝彦）が、国立大学法人電気通信大学（所在：東京都調布市、学長：田野 俊一）の坂本真樹研究室の特許技術・知財を活用して提供する、**「感性ＡＩアナリティクス」「感性ＡＩブレスト」**が、**「第 15 回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021」**において、**AI 部門ニュービジネスモデル賞を受賞しました。**

本ソリューションは、従来の価値軸(機能・品質・価格)を超えた「第四の価値軸」である感性価値を AI により可視化・創造するための汎用的なサービスです。多くの企業が利便に且つコストを抑えながら商品開発における感性価値創造を実現していくプロセスを強力にサポートする新たなサービス分野を切り拓いていくという社会貢献性や、ソリューション及び活用技術の信頼性・新規性などを評価され、ニュービジネスモデル賞を受賞しました。

本ソリューションは、**商品の重要な要素である「ネーミング」「キャッチコピー」「パッケージ」の評価や生成を AI がサポートするサービス**です。試行錯誤が多い新商品開発、既存商品リニューアル時のブランディング・販促業務において、より消費者の感性に働きかけやすい感性価値の創造・改善を支援することで、市場調査コストを軽減し業務効率化・推進に貢献します。

2007 年に経済産業省が発表した「感性価値創造イニシアティブ」において、従来の日本のものづくりの強みである技術力の高さに加え「感性価値」という新たな価値創造により日本の産業を活性化させていく方向性が提言されて以降、産官学でものづくりにおける感性価値創造のプロセスについて様々なプロジェクトや研究が続けられてきました。あわせて、現在「Society5.0」「データ駆動型社会」への変革という潮流において、多種多様なデータがつながることにより、新たな付加価値が創出される産業社会の実現に向けた技術革新が求められている中、感性情報・データを活用した商品開発は、高品質なモノを理解できる消費者を持つ日本の強みとして推進し、機能的価値を超え新たな価値を生み出していくことができる分野です。

詳細は下記のとおりです。

≪ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021≫

1.　ASPIC IoT・AI・クラウドアワードについて

（１）概　　要

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会（略称：ASPIC）が、IoT・AI・クラウドサービスが社会の情報基盤としてさらに発展・確立することを目的として総務省後援のもと実施する、日本国内で優秀かつ有益なサービスを表彰する取り組みです。

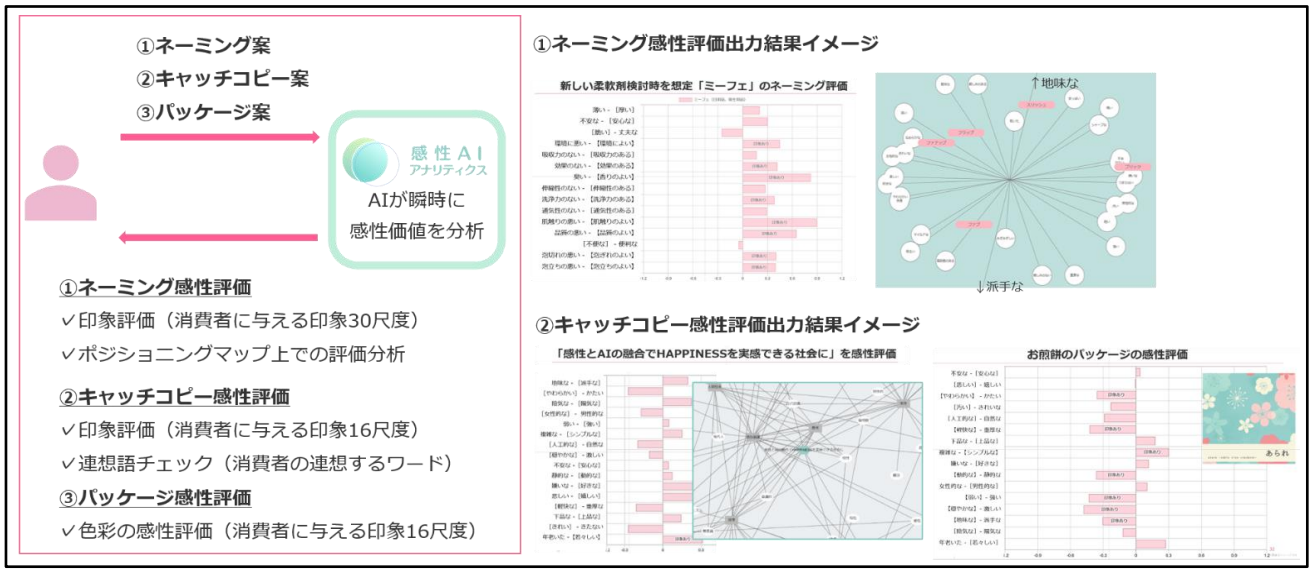
ＵＲＬ：https://www.aspicjapan.org/event/award/15/index.html

2.　マーケティングソリューション「感性ＡＩアナリティクス」「感性ＡＩブレスト」について

（１）概　　要

①感性ＡＩアナリティクス

ネーミングやキャッチコピー、パッケージ案を入力すると、AI が印象を定量的に評価します。また、ネーミングやキャッチコピーから連想されるワードの確認や、印象分析結果をポジショニングマップで可視化することができます。



≪感性ＡＩアナリティクス　イメージ≫

②感性ＡＩブレスト

コンセプトワードや世界観を表すイメージ画像など、商品に付与したい印象を入力すると、AI がネーミング、キャッチコピー、オノマトペの生成やパッケージカラーのシミュレーションを行います。
また、消費者が連想するワードを出力することもでき、アイディア出しの業務をサポートします。

≪感性ＡＩブレスト　イメージ≫

≪ポイント≫

●感性価値向上を推進する革新的クラウドサービス

試行錯誤が多い新商品開発、既存商品リニューアル時のブランディング・販促業務において、より消費者の感性に働きかけやすい「感性価値」の創造・改善を支援。これまでデザイナーやコピーライターの経験や勘に頼ってきた顧客の感性に響かせる訴求力向上を推進します。

●マーケティングにおける DX 推進

感性情報を AI により定量化・可視化、分析することで、消費者の印象調査等の市場調査の回数を減らしコストや期間を軽減・業務効率化推進に貢献します。また、部署間の壁を越えて感性的なコンセプトやイメージを共有しながらビジネスを拡大していくことが可能になります。

（２）料　　金

初期導入費用　５万円			
	単月契約	１年契約	２年契約
「感性ＡＩアナリティクス」および「感性ＡＩブレスト」の利用	１０万円／月 (初月無料)	８万円／月 (初月無料)	６万円／月 (初月無料)
「感性ＡＩアナリティクス」もしくは「感性ＡＩブレスト」のみの利用	６万円／月 (初月無料)	５万円／月 (初月無料)	５万円／月 (初月無料)

※表示価格は税抜きです。

※１ライセンスごとの価格です。ライセンスとは、本サービスを利用するためのアカウントです。（１人の利用につき１ライセンスが必要）

※２０２１年１１月３０日まで契約の方は初期導入費用が無料になります。

※単月契約を含め、初月無料期間中のご解約は受け付けておりません。無料期間終了後に最低１か月分の料金が発生します。

（３）そ　の　他

感性ＡＩ株式会社は、経済産業省が推進する「IT 導入補助金 2021」の支援事業者として採択されており、本ソリューションは補助金交付対象ツールとして認定されています。IT 導入補助金とは、中小企業・小規模事業者等のみなさまが自社の課題やニーズに合った IT ツールを導入する経費の一部を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートするものです。補助金の申請に際しましては当社でご支援させて頂きますので是非ご相談ください。（申請期間・予算には限りがありますのでお早めにご検討下さい。）

＜IT 導入補助金活用時の料金シミュレーション　イメージ＞　※１年契約の必要があります。

・初期導入費用　５万円 ・感性ＡＩアナリティクス利用料　６０万円／年 ・感性ＡＩブレスト利用料　６０万円／年 合計１２５万円／年	⇨ 補助額（２／３） ８３万円／年	実質支払額 合計４２万円／年

（４）使用方法

下記ＵＲＬにアクセスし、アカウント登録ページに進んでください。アカウント登録後、マーケティングソリューションのサービスを利用できます。

ＵＲＬ：https://www.kansei-ai.com/marketingsolution

３．お客さまのお問い合わせ先

感性ＡＩ株式会社 中島

TEL.０４２－４４４－６７６１ Mail：sales@kansei-ai.com

以　上

【参考】感性ＡＩ株式会社の概要

１．商　　号　感性ＡＩ株式会社

２．本店所在地　東京都調布市調布ヶ丘１丁目５番地１（電気通信大学内）

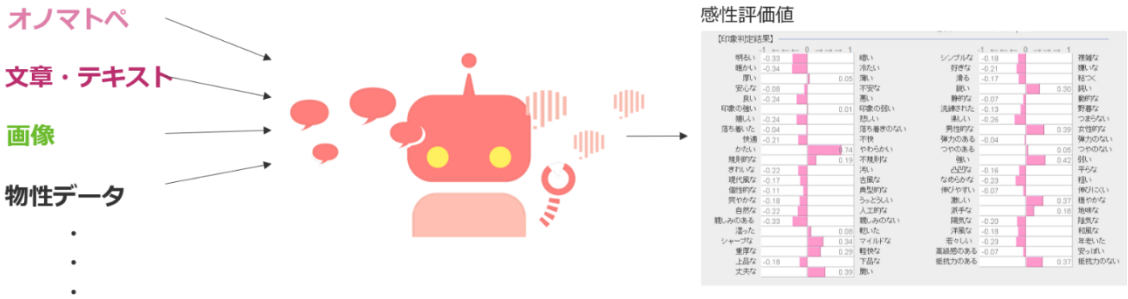
３．主 要 業 務　①ソフトウェアおよびシステムの企画・開発・保守・販売・ライセンス販売、コンサルティング業務

②商品およびサービスの企画・開発・マーケティング・販売のコンサルティング業務

③ソフトウェアおよびシステム開発の受託

国立大学法人電気通信大学坂本研究室で長年培った、言葉と五感・感性との関係性に着目した応用範囲の広い特許技術・知財、心理・分析データ、ノウハウに、深層学習（ディープラーニング）、機械学習などの AI 関連技術を融合させ、ものづくりやウェルネスの分野におけるさまざまな課題・ニーズに合わせた最適な感性活用のソリューションを提供しています。

人は、感性（=様々なモノ・コトを見る / 触る / 味わうなどして五感で知覚し感じる能力）で感じとったモノ・コトの印象（質感、味わい、など）を、言語の情報（例：「さらさら」「とろり」などの擬音語・擬態語=オノマトペ）で表現します。感性ＡＩ株式会社では、この人の感性に結びつく様々な言語をはじめ、文章や画像などあらゆる情報の感性情報を人工知能（AI）により定量化する「感性評価ＡＩ”Hapina”」をコア技術としています。



４．資　本　金　４，５００万円

５．代　表　者　代表取締役社長ＣＥＯ　虻川勝彦

６．設 立 登 記　２０１８年５月２５日

７．事業に関するお問い合わせ先（相談・業務依頼）

感性ＡＩ株式会社　Mail：sales@kansei-ai.com